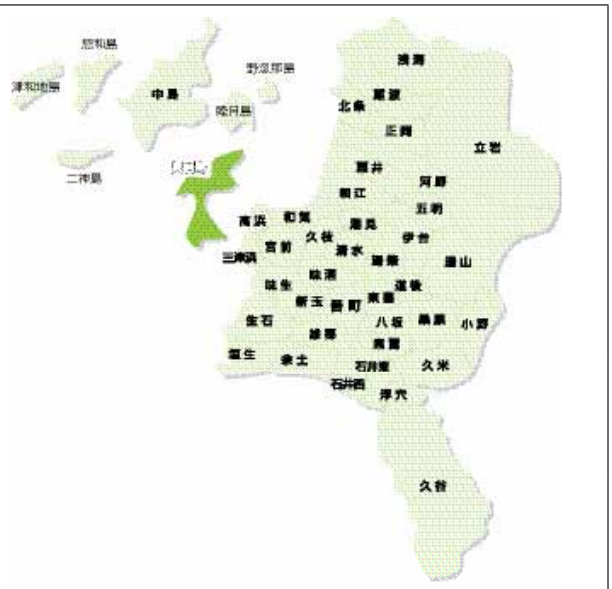
19 興居島地区社会福祉協議会

地区の概要

面　積	8.74k㎡
人　口	1,573人
世帯数 （1世帯当たりの人口）	769世帯（2.0人）
高齢者数（高齢化率）	821人（52.2%）
民生委員・児童委員 （主任児童委員）	12人（2人）
町内会・自治会・ 区長会等	4ヶ所



明峰「伊予小富士」の麓に位置する風光明媚な当地域は、高浜港から興居島泊行きフェリーでわずか10分のところにある。春は桜や桃の花、初夏は蜜柑の花に覆われ、夏期には枇杷・桃の、秋から冬期にかけては温州蜜柑・伊予柑の収穫に忙しい。また、蛸・メバル・アジ・ヒジキ・テングサ等の漁や遊漁船も盛んに営まれている。夏には海水良質のアイコの浜海水浴場が海水浴客で賑わう。伝統文化として伊予水軍太鼓発祥の地であり、秋祭りの「船踊り」は文化財に指定されている。春の「島四国」での島一巡、夏の「宮島観月祭」では夕闇の海岸線が提灯のあかりで彩られる。瀬戸内特有の、温暖な気候、人情味溢れる住民、おいしい果物・魚介類等、数え上げればきりがないくらい自然に恵まれた地域である。最近は特に高齢化・少子化が進み特に若者の減少が目立っている。しかしながら、高齢者の方は非常に元気で活発に活動をしている。わが地域は非常に歴史が古く、縄文式土器も出土しており、平安時代には、現在無形文化財に指定されている「船踊り」も活発であったと記されている。また、神社・仏閣等非常に古い時代に建立されており、歴史の古さを物語っている。

地区社協の概要

主な活動拠点	興居島支所、興居島公民館
構成メンバー	会長（１名）、副会長（4名）、事務局長（１名）、会計（1名）、理事（16名）、評議員（9名）、監事（２名）、援護部長（１名）、啓発調査部長（１名）
理事会等の開催	理事会（年２回）、評議員会（年２回）、総会（年１回）
構成関係団体	民児協、町内会、公民館、広報委員会
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、 心配ごと相談所開設、児童生徒の健康教室、就職生激励会　ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン　7ヶ所
地域福祉活動計画の 策定状況	平成25年度までに策定予定